



学校教育目標

未来を拓く、みなみっ子

めざす子どものすがた

- ◎ 思いやりのある子 ◎ 進んで学ぶ子 ◎ 健康で体を大切にする子

運営方針

めざす学校のすがた

- 教職員が組織で子どもを育む学校(チーム南行)
- 安全・安心で、教育環境を整える学校
- 家庭・地域とともに歩む学校

めざす教職員のすがた

- 子どもとていねいに向き合う教職員
- 研修・研究に励み、指導の工夫に努める教職員
- 心身ともに健康で、法令を遵守する教職員

重点的な取り組み

豊かな心	確かな学力
<p>①社会性の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○相手を思いやる言葉掛けの奨励 ○学習規律の徹底と、ルールやきまりを守る心を育む ○あいさつの励行と児童会主体の「あいさつ運動」等の実施 <p>②「特別の教科 道徳」を要とし、道徳教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○授業参観で道徳の授業を積極的に公開 ○道徳に関連する研修会や、人権教室等の開催 <p>③教育相談の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○いじめの早期発見・早期対応 ○生徒指導や不登校対応、虐待等の防止と関係機関との連携 ○特別な支援を要する児童等への組織的な対応 <p>④「ほめ言葉」にあふれる学級経営</p> <ul style="list-style-type: none"> ○豊かな言葉の使い手を目指し、子どもの自尊心を高め、居心地がいい学級づくりに努める 	<p>①基礎・基本の学習の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ○繰り返し・振り返り学習 ○補習授業の充実、「まなびくらぶ」の活用 ○「家庭学習の手引き」等を活用した、家庭学習の習慣化 ○個に応じた指導、少人数指導の充実 ○読書活動の充実 <p>②指導法の工夫・改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ○主体的・対話的で深い学びの実現 ○ノート指導・意見交流場面の充実 ○結果よりも解決のプロセスを重視した指導法の実現 ○タブレットを中心としたＩＣＴ機器の活用 ○「特別支援教育」や「生徒指導の機能」を生かした指導による学習意欲の向上 ○教科担任制の積極的な活用 <p>※ 市川市学力向上推進校 公開研究会</p>
健やかな体	信頼される学校
<p>①教科体育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○運動量確保とまとめ取りで効果的な指導 ○「体つくり運動」の推進と体力向上 <p>②外遊びの奨励</p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童会主体の体育的行事 ○宿休みの活用 <p>③望ましい生活習慣の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ヘルシースクールの推進、健康教育・食育の充実 (養護教諭、栄養職員の積極的・計画的な活用) <p>④感染予防対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○手洗いの励行と、換気の徹底 	<p>①開かれた学校の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各種たよりやホームページ等による情報発信 ○緊急配信メールによる情報共有と効果的な活用 ○オープンスクールの実施 <p>②家庭や地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校評価の実施と公表、P D C Aサイクルによる改善 ○地域学校協働活動推進員の積極的な活用 ○保護者や地域ボランティアとの連携と人材活用 <p>③安全・防災教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭・地域との連携協力による交通安全、防災体制 ○安全指導、訓練等による危機回避能力の育成 ○外部人材等による各種安全教室の開催 <p>④不祥事の根絶</p> <ul style="list-style-type: none"> ○不祥事に関する研修会の実施と、教職員の意識高揚